

令和元年度 基本事業評価シート（平成30年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
施策 01 生活環境の保全
基本事業 02 地球温暖化対策の推進
主管課： 生活環境課
関係課： 財政課、建設課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民，事業者	意図（どのような状態にしたいのか） 市民・事業者・行政が一体となって省エネ活動の推進と自然エネルギーの有効利用を図る。
----------------------------	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

省エネ活動を実践している市民の割合（％）生活環境課					
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
85.80	85.00	86.00	88.00	89.00	90.00
向上指針	上がると良い	（状況）省エネ活動を実践している市民の割合は86.0％で、統計誤差の範囲内ではありますが、前年度比1.0ポイント増加、基準値からは0.2ポイント微増と横ばいの状況となっています。 （原因）節電やエコドライブ、グリーンカーテン、環境ポスター展のほか、県と連携し省エネ街頭キャンペーン等を実施していますが、20歳代以下の実践者の割合がほかの年代よりも低い状況にあり、若年層への周知が不足しているものと考えられます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

エコ対策を実践している事業所割合（％）生活環境課					
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
88.10	97.60	92.10	97.00	97.00	90.00
向上指針	上がると良い	（状況）エコ対策を実践している事業所の割合は、前年度比5.5ポイント減の92.1％となっておりますが、目標値は達成しています。 （原因）ごみの分別の徹底や冷暖房の温度調節、昼休み・休憩時間等の節電等を行っている事業所が多く、東日本大震災以後の電力需給状況や電気料金値上げ等の対応として、事業所の自主的なエコに対する取組が進んできたものと考えられます。			
対前年度	低下				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H28年度 決 算	H29年度 決 算	H30年度 決 算	R01年度 予 算	R02年度 見 込
事業費合計	294	271	286	325	325
人件費	1,246	2,837	1,820	0	0
トータルコスト	1,540	3,108	2,106	325	325

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

市民に対して、広報紙やホームページ、SNS等を活用し、省エネについて広く周知するとともに、事業者に対しても、アンケート送付の際、3R等のチラシ同封等により省エネに関する意識を高めていきます。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]